



2019年12月12日

各 位

会 社 名 株式会社ジャパンディスプレイ  
代 表 者 名 代表取締役社長兼 CEO 菊 岡 稔  
(コード番号：6740 東証一部)  
問 合 せ 先 執行役員 経営企画本部長 大河内聡人  
兼 ファイナンス本部長  
(TEL. 03-6732-8100)

### いちごアセットグループからの資金調達に関する基本合意書締結のお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、日本企業への長期投資に特化した資産運用会社であるいちごトラスト・ピーティーイー・リミテッド（以下「いちごトラスト」といいます。）との間で、当社による800億円から900億円の資金調達について、今後詳細を協議することを決議し、いちごトラストとの間で、資金調達に関する基本合意書（以下「本合意書」といいます。）を締結いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 資金調達の背景及び目的

当社の事業の中心であるスマートフォン向けディスプレイの市場では、中国経済の減速や買い替えサイクルの長期化等による世界的な市場成長の鈍化が生じていることに加え、顧客であるスマートフォンメーカーの OLED ディスプレイ採用の拡大や、中国の競合メーカーの生産拡大により競争環境が激化する等、事業環境に急激な変化が生じております。その影響により、当社は、2020年3月期第2四半期連結累計期間において重要な減損損失を計上するとともに、重要な営業損失及び親会社株主に帰属する四半期純損失を計上した結果、同第2四半期連結会計期間末における純資産合計は101,612百万円の債務超過となっております。

このような状況を受け、当社は、毀損した資本を回復させ、上場会社として適切な純資産額水準を確保するためには、大規模な資本性資金が早期に必要なことから、Suwa Investment Holdings, LLC（以下「Suwa」といいます。）との間で2019年8月7日付で締結した AMENDED AND RESTATED CAPITAL AND BUSINESS ALLIANCE AGREEMENT に基づく出資を得られるよう、Suwa 及びその出資予定者との間で協議及び交渉を継続しておりますが、本日、上記の Suwa からの出資が2019年12月31日までに実施されなかった場合の対応策として、いちごトラストとの間で本合意書を締結いたしました。

#### 2. 本合意書の内容

当社といちごトラストは、上記の Suwa からの出資が2019年12月31日までに実施されなかった場合に、当社がいちごトラストから、800億円から900億円の資金調達を実施する旨の最終契約の締結に向けて協議を進めることを合意いたしました。具体的な内容及び条件につきましては、今後両社協

議の上決定する予定です。

なお、当社といちごトラストは、実務上可能な範囲で、当社との最終契約締結から上記の資金調達が完了するまでの間、調達する資金のうち 200 億円を当社及びいちごトラストから独立した第三者の口座に預託する旨を合意しております。

### 3. 資金調達先の概要

(1) 名 称	いちごトラスト・ピーティーイー・リミテッド	
(2) 所 在 地	1 North Bridge Road, #06-08 High Street Centre Singapore 179094	
(3) 設 立 根 拠 等	シンガポール会社法	
(4) 組 成 目 的	日本企業への投資に特化した資産運用	
(5) 組 成 日	2010年3月26日	
(6) 出 資 の 総 額	681,096 百万円 (2019年9月30日現在)	
(7) 出 資 者 ・ 出 資 比 率 ・ 出 資 者 の 概 要	主に欧米の大学基金・財団・年金基金です。詳細は情報の提供が得られていないため、開示することができません。	
(8) 業 務 執 行 組 合 員 の 概 要	名 称	該当事項はありません。
	所 在 地	該当事項はありません。
	代 表 者 の 役 職 ・ 氏 名	該当事項はありません。
	事 業 内 容	該当事項はありません。
	資 本 金	該当事項はありません。
(9) 国 内 代 理 人 の 概 要	名 称	該当事項はありません。
	所 在 地	該当事項はありません。
	代 表 者 の 役 職 ・ 氏 名	該当事項はありません。
	事 業 内 容	該当事項はありません。
	資 本 金	該当事項はありません。
(10) 上 場 会 社 と 当 該 フ ァ ン ド と の 間 の 関 係	上場会社と当該ファンドとの間の関係	該当事項はありません。
	上場会社と業務執行との間の関係	該当事項はありません。
	上場会社と国内代理人との間の関係	該当事項はありません。

#### 4. 日程

今後は、本合意書に基づき両社間で協議を進め、上記の Suwa からの出資が 2019 年 12 月 31 日まで  
に実施されなかった場合には、2020 年 1 月中に最終契約を締結し、同年 2 月から 3 月に資金調達を完  
了することを目指してまいります。

#### 5. 今後の見通し

本合意書に基づく協議の結果として、当社がいちごトラストとの間で資金調達に関する最終契約を  
締結し、当該契約に基づく資金調達が完了した場合の当社の 2020 年 3 月期連結業績に与える影響は、  
現時点では未定ですが、当社の手元資金の拡充及び財務体質の回復・強化に寄与し、中長期的には当  
社における事業の安定的な成長及び株式価値の向上に資するものと考えております。

なお、株式会社 INCJ（以下「INCJ」といいます。）からは、当社がいちごアセットグループから資  
金を調達した場合でも、既にお知らせしている長期貸付への切替え及び優先株式の引受けによるリフ  
ァインサンスの枠組みに変更はない旨の意向の表明を受けております。また、INCJ からは、当社がいち  
ごアセットグループとの間で資金調達に関する最終契約を締結し、当該契約に基づく資金調達が完了  
した場合には、既にお知らせしている INCJ が 2019 年 8 月及び同年 9 月に当社へ貸し付けた合計 400  
億円の短期貸付の返済期限を延長する用意がある旨の表明を受けております。

また、既にお知らせの通り、当社は、当社顧客より、2019 年 12 月末までに当社が当該顧客からの  
出資を含めて 450 百万米ドルの資金調達を完了させること等を条件として、取引の支払条件の緩和と  
ともに、Suwa の出資予定者である Harvest Tech Investment Management Co., Ltd. が直接又は間接  
的に当社に対して出資を行わない場合には、当社に対し、Suwa を通じて又はそれ以外の方法で 200 百  
万米ドルの資金供与を行う意図を示す通知を受領しておりますが、本日、当該顧客との間で、当社に  
よるいちごアセットグループからの 400 億円以上の資金調達の実施等を条件として、当社顧客が取引  
の支払条件の緩和を行う旨、及び当社白山工場の生産装置の購入を通じて実施する可能性も含めて、  
当社による当社顧客からの 200 百万米ドルの資金調達を実施する旨の最終契約の締結に向けて協議す  
ることで合意いたしました。具体的な内容及び条件につきましては、今後両社協議の上決定する予定  
です。

更に、当社は、当社取引先である別の事業会社からも 50 百万米ドルの出資の意向が表明されてい  
ることをお知らせしておりますが、本日、当社によるいちごアセットグループからの資金調達が行われ  
ることになった場合にも、当社に対する資金援助、当社所有資産の取得及び支払期限の延長等を含  
めた事業面及び財務面における総額約 50 百万米ドルの支援、並びに、当社との車載分野及びディス  
プレイ分野での戦略的提携、及びサプライチェーンマネジメントにおける協業を行う意向がある旨の  
通知を受領しております。具体的な内容及び条件につきましては、今後両社協議の上決定する予定で  
す。

今後、開示すべき事項が明らかになった場合には、速やかに開示いたします。

以 上